

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	近畿財務局長
【提出日】	平成24年11月13日
【四半期会計期間】	第74期第2四半期（自平成24年7月1日至平成24年9月30日）
【会社名】	株式会社トーアミ
【英訳名】	TOAMI CORPORATION
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 北川 芳徳
【本店の所在の場所】	大阪府四條畷市中野新町10番20号
【電話番号】	（072）876 - 1121（代表）
【事務連絡者氏名】	常務取締役管理本部長 服部 利昭
【最寄りの連絡場所】	大阪府四條畷市中野新町10番20号
【電話番号】	（072）876 - 1121（代表）
【事務連絡者氏名】	常務取締役管理本部長 服部 利昭
【縦覧に供する場所】	株式会社大阪証券取引所 （大阪市中央区北浜一丁目8番16号）

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第73期 第2四半期連結 累計期間	第74期 第2四半期連結 累計期間	第73期
会計期間	自平成23年 4月1日 至平成23年 9月30日	自平成24年 4月1日 至平成24年 9月30日	自平成23年 4月1日 至平成24年 3月31日
売上高(千円)	6,834,300	6,987,108	14,308,149
経常利益又は経常損失() (千円)	58,501	42,692	235,940
四半期(当期)純利益又は四半期純損失 () (千円)	52,881	41,698	255,187
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	23,744	95,585	244,907
純資産額(千円)	9,491,608	9,524,917	9,666,636
総資産額(千円)	14,453,832	14,882,152	14,496,694
1株当たり四半期(当期)純利益金額又 は1株当たり四半期純損失金額() (円)	8.60	6.78	41.49
潜在株式調整後1株当たり四半期(当 期)純利益金額(円)	-	-	-
自己資本比率(%)	65.7	64.0	66.7
営業活動による キャッシュ・フロー(千円)	672,697	107,201	1,089,866
投資活動による キャッシュ・フロー(千円)	35,669	108,746	216,870
財務活動による キャッシュ・フロー(千円)	46,555	352,523	1,122,799
現金及び現金同等物の四半期末(期末) 残高(千円)	589,546	1,445,644	1,094,665

回次	第73期 第2四半期連結 会計期間	第74期 第2四半期連結 会計期間
会計期間	自平成23年 7月1日 至平成23年 9月30日	自平成24年 7月1日 至平成24年 9月30日
1株当たり四半期純損失金額() (円)	11.74	8.25

(注) 1. 当社は、四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載していません。

2. 売上高には、消費税及び地方消費税(以下「消費税等」という。)は含まれておりません。

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、第73期第2四半期連結累計期間及び第73期は、潜在株式が存在しないため、第74期第2四半期累計期間は1株当たり四半期純損失金額であり、また、潜在株式が存在しないため記載していません。

2【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、または、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

2【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

（1）業績の状況

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、円高基調の継続を背景に国内産業のコスト競争力が相対的に低下するなか、世界景気の減速の影響も鮮明となり、海外需要の低迷による輸出の鈍化や国内生産の縮小など、景気回復の動きは弱いものとなりました。

当社グループの主な事業分野である建設・土木業界におきましては、公共部門の建設投資は増加しつつあるものの、復興に向けた住宅再建等の動きは低調であり、全体としての回復のペースは緩やかなまま推移いたしました。

このような環境のもと、当社グループは市場ニーズを見据えた製品ラインナップの拡充と拡販に努め、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は、69億87百万円（前年同四半期比 2.2%増）となりました。

また、当社は継続的にコスト削減に取り組んでまいりましたものの、受注競争の激化による販売価格の低下により、当第2四半期連結累計期間の営業損失は81百万円（前年同四半期は営業損失9百万円）、経常損失は、42百万円（前年同四半期は経常利益58百万円）、四半期純損失は41百万円（前年同四半期は四半期純利益52百万円）となりました。

（2）キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の残高は、14億45百万円となり、前年同四半期に比べ8億56百万円の増加となりました。

当第2四半期連結累計期間における「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、1億7百万円の獲得（前年同四半期6億72百万円の支出）となりました。主な要因としましては、税金等調整前四半期純損失42百万円（前年同四半期は税金等調整前四半期純利益50百万円）を計上しましたが、減価償却費1億33百万円を計上し、たな卸資産が1億38百万円増加及び仕入債務が1億78百万円増加したことによるものです。

当第2四半期連結累計期間における「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、1億8百万円の支出（前年同四半期比73百万円の増加）となりました。主な要因としましては、有形固定資産の取得による支出が1億6百万円によるものです。

当第2四半期連結累計期間における「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、3億52百万円の獲得（前年同四半期は46百万円の支出）となりました。主な要因としましては、短期借入金の純増加によるものであります。

（3）事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

（4）研究開発活動

当第2四半期連結累計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は、10百万円であります。

なお、当第2四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	22,000,000
計	22,000,000

【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末現在発行数(株) (平成24年9月30日)	提出日現在発行数(株) (平成24年11月13日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	6,400,000	6,400,000	大阪証券取引所 (市場第二部)	完全議決権株式 であり、権利内 容に何ら限定の ない当社におけ る標準となる株 式であり、単元 株式数は100株 であります。
計	6,400,000	6,400,000	-	-

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数 (株)	発行済株式総 数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額(千円)	資本準備金残 高(千円)
平成24年7月1日～ 平成24年9月30日	-	6,400,000	-	1,290,800	-	1,205,879

(6)【大株主の状況】

平成24年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式総数に 対する所有株式数 の割合(%)
セントラル硝子株式会社	山口県宇部市大字沖宇部5253	1,104	17.25
東洋物産株式会社	大阪府四條畷市中野新町10番1号	618	9.66
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	東京都中央区晴海1丁目8番11号	245	3.83
北川 芳徳	大阪府交野市	191	3.00
北川 恵以子	札幌市中央区	190	2.97
田中 真知子	大阪市鶴見区	161	2.52
トーアミ従業員持株会	大阪府四條畷市中野新町10番20号	148	2.32
北川 芳仁	大阪府守口市	145	2.28
玉井 美智子	岡山市東区	140	2.19
野田 耕藏	福岡県飯塚市	112	1.76
計	-	3,057	47.77

(注) 1. 当社は自己株式(248,781株、3.89%)を所有しておりますが、表記しておりません。

2. 上記の日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社の所有株式数は、全て信託業務に係るものであります。

(7)【議決権の状況】

【発行済株式】

平成24年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 248,700	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 6,149,000	61,490	-
単元未満株式	普通株式 2,300	-	-
発行済株式総数	6,400,000	-	-
総株主の議決権	-	61,490	-

(注)1. 「完全議決権株式(自己株式等)」欄の普通株式は、全て自己保有株式であります。

2. 「完全議決権株式(その他)」の欄には、証券保管振替構名義の株式が1,000株含まれております。また、「議決権の数」欄には、同機構名義の完全議決権株式に係る議決権の数10個が含まれております。

【自己株式等】

平成24年9月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有株式数(株)	所有株式数の合計(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
(自己保有株式) 株式会社トーアミ	大阪府四條畷市 中野新町10番20号	248,700	-	248,700	3.89
計	-	248,700	-	248,700	3.89

2【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間（平成24年7月1日から平成24年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成24年4月1日から平成24年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、ネクサス監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,094,665	1,445,644
受取手形及び売掛金	5,216,804	5,245,386
商品及び製品	595,036	583,826
仕掛品	265,993	276,233
原材料及び貯蔵品	1,262,643	1,401,777
その他	12,784	13,145
貸倒引当金	8,598	8,622
流動資産合計	8,439,329	8,957,391
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,151,206	1,114,317
機械装置及び運搬具(純額)	504,527	522,930
土地	3,746,531	3,746,531
建設仮勘定	1,700	2,782
その他(純額)	12,177	10,814
有形固定資産合計	5,416,143	5,397,375
無形固定資産		
のれん	28,500	19,000
その他	69,521	53,055
無形固定資産合計	98,021	72,055
投資その他の資産		
投資有価証券	379,178	304,793
前払年金費用	85,368	66,819
その他	103,217	107,978
貸倒引当金	24,564	24,261
投資その他の資産合計	543,199	455,329
固定資産合計	6,057,365	5,924,760
資産合計	14,496,694	14,882,152

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,848,324	3,026,855
短期借入金	830,000	1,230,000
未払法人税等	16,675	10,300
繰延税金負債	87	52
賞与引当金	81,869	82,566
その他	430,260	427,730
流動負債合計	4,207,216	4,777,505
固定負債		
繰延税金負債	299,305	265,474
退職給付引当金	35,405	37,415
役員退職慰労引当金	274,560	264,315
その他	13,569	12,523
固定負債合計	622,840	579,729
負債合計	4,830,057	5,357,235
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,290,800	1,290,800
資本剰余金	1,207,310	1,207,310
利益剰余金	7,229,740	7,141,907
自己株式	112,696	112,696
株主資本合計	9,615,153	9,527,321
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	51,482	2,327
繰延ヘッジ損益	-	4,731
その他の包括利益累計額合計	51,482	2,404
純資産合計	9,666,636	9,524,917
負債純資産合計	14,496,694	14,882,152

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	6,834,300	6,987,108
売上原価	5,862,181	6,020,205
売上総利益	972,119	966,903
販売費及び一般管理費	981,122	1,048,021
営業損失()	9,003	81,118
営業外収益		
受取利息	83	219
受取配当金	3,111	3,139
受取賃貸料	4,115	6,903
為替差益	53,233	24,457
その他	16,003	8,725
営業外収益合計	76,547	43,445
営業外費用		
支払利息	6,153	3,414
売上割引	1,039	1,084
その他	1,850	520
営業外費用合計	9,043	5,019
経常利益又は経常損失()	58,501	42,692
特別損失		
固定資産除却損	184	-
特別退職金	7,328	-
特別損失合計	7,512	-
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失()	50,988	42,692
法人税、住民税及び事業税	6,454	5,651
法人税等調整額	8,347	6,645
法人税等合計	1,892	994
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失()	52,881	41,698
四半期純利益又は四半期純損失()	52,881	41,698

【四半期連結包括利益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失()	52,881	41,698
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,891	49,155
繰延ヘッジ損益	19,245	4,731
その他の包括利益合計	29,136	53,887
四半期包括利益	23,744	95,585
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	23,744	95,585
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失()	50,988	42,692
減価償却費	138,845	133,338
貸倒引当金の増減額(は減少)	7,412	279
賞与引当金の増減額(は減少)	740	696
退職給付引当金の増減額(は減少)	1,665	2,010
前払年金費用の増減額(は増加)	20,091	18,549
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	5,640	10,245
受取利息及び受取配当金	3,194	3,358
支払利息	6,153	3,414
固定資産除却損	184	-
売上債権の増減額(は増加)	153,844	28,582
たな卸資産の増減額(は増加)	430,589	138,164
仕入債務の増減額(は減少)	355,110	178,531
その他	68,910	5,340
小計	656,932	118,559
利息及び配当金の受取額	3,228	3,328
利息の支払額	6,213	3,562
法人税等の支払額又は還付額(は支払)	12,780	11,123
営業活動によるキャッシュ・フロー	672,697	107,201
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	31,651	106,541
有形固定資産の除却による支出	18	-
無形固定資産の取得による支出	2,079	224
投資有価証券の取得による支出	2,071	2,140
投資有価証券の払込資金からの払戻しによる収入	150	150
その他	-	10
投資活動によるキャッシュ・フロー	35,669	108,746
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	-	400,000
配当金の支払額	46,555	47,476
財務活動によるキャッシュ・フロー	46,555	352,523
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	754,922	350,978
現金及び現金同等物の期首残高	1,344,469	1,094,665
現金及び現金同等物の四半期末残高	589,546	1,445,644

【会計方針の変更】

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失にあたる影響は軽微であります。

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

四半期連結会計期間末日満期手形

四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、当四半期連結会計期間末日が金融機関の休日でしたが、満期日に決済が行われたものとして処理しております。当四半期連結会計期間末日満期手形の金額は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
受取手形及び売掛金	392,377千円	362,892千円
支払手形及び買掛金	59,415	103,452
その他流動負債	493	-

(四半期連結損益計算書関係)

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
運送料	446,205千円	494,413千円
賞与引当金繰入額	25,503	25,800
役員退職慰労引当金繰入額	5,640	8,175
退職給付費用	23,041	25,346

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は下記のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
現金及び預金勘定	589,546千円	1,445,644千円
現金及び現金同等物	589,546	1,445,644

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

(1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年6月29日 定時株主総会	普通株式	46,134	7.50	平成23年3月31日	平成23年6月30日	利益剰余金

(2) 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間末後となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年11月7日 取締役会	普通株式	46,134	7.50	平成23年9月30日	平成23年12月5日	利益剰余金

当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

(1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年6月28日 定時株主総会	普通株式	46,134	7.50	平成24年3月31日	平成24年6月29日	利益剰余金

(2) 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間末後となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年11月7日 取締役会	普通株式	46,134	7.50	平成24年9月30日	平成24年12月5日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

当社グループは、土木建築用資材事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額()	8円60銭	6円78銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額又は四半期純損失金額() (千円)	52,881	41,698
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額又は四半期純損失金額()(千円)	52,881	41,698
普通株式の期中平均株式数(株)	6,151,219	6,151,219

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、前第2四半期連結累計期間については潜在株式が存在しないため、当第2四半期連結累計期間については、1株当たり四半期純損失金額であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

平成24年11月7日開催の取締役会において、当期中間配当に関し、次のとおり決議いたしました。

(イ) 中間配当による配当金の総額 46,134千円

(ロ) 1株当たりの金額 7円50銭

(ハ) 支払請求の効力発生日及び支払開始日 平成24年12月5日

(注) 平成24年9月30日現在の株主名簿に記載又は記録された株主に対し、支払いを行います。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年11月8日

株式会社トーアミ
取締役会 御中

ネクサス監査法人

代表社員 業務執行社員	公認会計士	藤井 栄喜	印
代表社員 業務執行社員	公認会計士	高谷 和光	印
代表社員 業務執行社員	公認会計士	市村 和雄	印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社トーアミの平成24年4月1日から平成25年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成24年7月1日から平成24年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成24年4月1日から平成24年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社トーアミ及び連結子会社の平成24年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

その他の事項

会社の平成24年3月31日をもって終了した前連結会計年度の第2四半期連結会計期間及び第2四半期連結累計期間に係る四半期連結財務諸表並びに前連結会計年度の連結財務諸表は、それぞれ、前任監査人によって四半期レビュー及び監査が実施されている。前任監査人は、当該四半期連結財務諸表に対して平成23年11月7日付けで無限定の結論を表明しており、また、当該連結財務諸表に対して平成24年6月28日付けで無限定適正意見を表明している。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBR Lデータ自体は含まれていません。